

# 第 73 回 SGRA フォーラム 「パレスチナの壁：『わたし』との関係は？」 アンケート集計

イベント登録者：182 名

居住地：日本 157 名 中国 3 名 ベルギー 2 名 ブラック 2 名 アラブ首長国連邦・香港・英国・台湾・韓国・イスラエル・タイ・アイスランド・ドイツ・マレーシア・メキシコ・モロッコ 各 1 名

アンケートのオンライン回答者：20 名

会場回答者：31 名

## 1. 今回のイベントを何でお知りになりましたか。How did you find out about this event?

SGRA かわらばん	5
先生・知人・友人の誘い	28
その他のメーリングリスト	4
SNS (Facebook 等)	12
その他	2 (学生掲示板 1)

## 2. このイベントのご感想・主催者に伝えたいこと等ご自由にお書きください。Please share your comments and thoughts about the event, as well as anything you would like the organizers to know.

自分には関係ないと思っている人は、既にこのジェノサイドに加担してしまっていると分かった。大学の友達とも今日の講演について共有したいと思う。

ありがとうございました。歴史的な背景は概ね知っているつもりでしたが、国連の決議をイスラエルが無視し続けていることを初めて知りました。アメリカをはじめとして日本を含む西欧諸国のダブルスタンダードに改めて抗議したいと思いました。さらに勉強すること、周囲にも広げていくことなど、できることを少しでも実行したいと思います。

どの発表もそれぞれの視点がしっかりとしていました。それぞれが自分の立場を明らかにしたうえで、あくまでもきちんとした言葉を使って話していたことが、強い説得力を生んでいました。

自分にはない考え方を知れてよかったです。

貴重なお話をありがとうございました。音声がか切れてわからない部分もありましたが、特にウィアムさんの建築と占領の暴力の関係についてが、たくさんパレスチナの写真も観ることができ、実際に起こっていることを改めて痛感することができました。どういった構造でイスラエルによる暴力が起こって

いるのか知ることによって、イスラエルを擁護することはできなくなると思います。力強いプレゼンテーションをありがとうございます。

大学のゼミで教授が紹介してくださったため、今回のフォーラムに参加できました。対面で参加する予定が、残念ながら風邪をひいてしまい zoom での参加になりましたが、3人の発表者の方の丁寧な説明でイスラエル問題について理解を深めることができました。貴重なお話をありがとうございました。

パレスチナ問題に関して、想像以上に内容について学習する機会や実践的な交流の場が極めて少ないことや、禁忌の話題として捉えられることが多い為、知識を深めたくてもそのような環境が無い状態でありました。しかし、本日ような貴重な機会を設けていただき、参加することができ、自身にとって大変良い契機となりましたことを心より、感謝申し上げます。

スピーカーの話も質疑への対応も充実した内容で、大変考えさせられました。

残念ながら、今日はアラビア語の授業があり、ハディさんまでしか聞けませんでした。後日録画配信していただくと非常に嬉しいです。

同時通訳があり、とてもありがたかったです。

イスラエルがパレスチナの人々にしているジェノサイドに関するセミナーをしていただきありがとうございます。実践女子大学でも講演していただくとありがたいです。

素晴らしいイベントでした。自分自身の問題として考えることができました。ウィアムさんのお話は特によかったです。

何回も見たいので録画を配信してもらえると嬉しいです

私はイスラエル人の友人がいるので、今回このイベントに参加しました。イスラエル人からパレスチナの事を聞くことはないのでも生の声を知りたくてです。私の息子（大学3年、高校2年）にも今日の講演を聞かせたいと思いました。

開催していただきありがとうございます。パレスチナ料理楽しみです。

貴財団開催ということで安からして参加したが、やや党派生の強い議論が展開され（特に早稲田大学部生からと第一登壇者）、学術性の担保と学生聴講者への配慮という点で改善の余地があると思われた。

パレスチナ問題の背景を理解するために、歴史や事実を知ることが第一歩になると感じました。問題に対して、自分はどう考えるのかを考え、何らかの行動につなげたいと思います。

非常に難しいトピックだと思いますが、わかりやすいプレゼンでした。

ありがとうございました。

小さいことからでも実践したいと思いました。

Q&Aの際に、学生が「友達に今回のイベントに参加すると言ったらすごいねと言われた」と言っていたが、私自身、その「すごい」を強調して、ポジティブな意味で「すごい」ことをします！というブームを起こせたら良いと考えた。若者は流行りものが好きなことを利用して、「世界の様々な問題にびんかんであること」「人」が流行れば良いと思う。

とても有意義な時間でした。私は昭和女子の学生ですが、本当に無知というか、知らないことが多く、勉強になりました。2年前、高校の世界史で知った内容だが、こんなに詳しくきいていない、きっかけがあつてよかった！テロという定義について考えさせられました。

研究者、学生がそれぞれの視点から語るのは面白かった。

とてもいいイベントでした。ありがとうございます。パレスチナと連帯、凧(?)をあげています。

今まで、パレスチナ問題について全く知らなかった。しかし、今回の講和に参加して、歴史や、様々な活動を知ることができた。

今回の講演をお聞きしパレスチナの問題を改めて理解することができました。私たちとは深く関わっているということも理解した。

とても勉強になりました。どこが国際的に違反しているのかなどを知れた所がよかったです。また、建築物が私たちの思考に与える影響も興味深かったです。さらに、同じ大学生なのにこの半年このようにアクションを起こしていた人たちがいることを知らなかったです。自分も参加したいと思いました。

パレスチナが置かれている現状について、ニュースからは得ることのできない考えを抱くことができました。関市には高校の授業で学んだ出来事も多く含まれており、現状に至るまでには歴史的事実が複雑に絡み合っていることも理解できました。日本人である私たちだからこそ出来ることについて考えたいです。

パレスチナ問題の概要、パレスチナ解放デモの現在について理解が深まった。情報の拡散やイスラエル支援企業の不買運動など簡単に行えることを今後も断続しようと思った。

どの登壇者の方も違う角度から語っていて、興味深かったです。今後も草の根ですが自分のできる事を続けていきたいと改めて思いました。それぞれの人に伝わる効果的な語り、情報があると思うので、今後も様々な視点からパレスチナを基点に学んでいきたいです。

私は大学生ですが、パレスチナ問題や、世界情勢についてもっと知り、考えていかないといけないと思った。これからは、自身に止どめておくのではなく、少しずつ変化のある環境をつくるべきであると思った。

運動の新しいスタイルが印象的でした。

自分はどちらかといえば「無知」な学生の部類です。このようなイベントを通して、多くの知識を得ることができ、ありがたかったですが、まだ整理がつかず、パニック状態です。自らもっと学び、自分の関わり方を見つけます。ユダヤの方々の「ユダヤ人として認められたい」という感情は、日本に生まれた私にとっては抱いたことのない感情だったため、理解を深めようと思いました。

俺はどうしたいのか、俺は何をしたいのか、考えるエネルギーとなるもやもやを、再び目の前に立ち上がらせてくれた。

学生によるデモ活動は現状の多様性、バリアフリーにはいりよしたもので、私のなかにあったデモに対するイメージが変わりました。

建築の視点からのお話が、他で全く聞いたことのないテーマ、内容でおもしろかったです。私自身は自分と無関心だと思ったことがないので、特にわたしとの関係は？と考えるつもりでは来なかったのだが、ウィアム・ヌマンさんが提起した形でのわたしとの関係・自分事という考えは持ったことがなかったので新鮮でした。登壇者の話もほとんどの質問も、この 이슈を真しい（興味本位ではなく）考えている人たちが集まっている場であることを感じさせてくれるもので、とても気持ちがよかったです。どうもありがとうございました。

自分が微力でありながらもできることを示された。不買運動、情報の拡散など

大変勇気をもらいました。まずは知識を得て正しく理解すること。そして対話を通じて広めることが重要。関心をもつ事の重要性を改めて感じました

Better instructions regarding how to navigate the English/Japanese sound streams would be helpful. It is not something I encounter very often. (I may have found this webinar in H-Japan.)

Free Palestine

Thank you for this event! It's important to have it supported by a university in a time of widespread silence and academic capitalism. And thank you for making it a bilingual event.

Thank you for making resources available in English. Also it is clear that you want liberation for the people. I hope there may be opportunities to discuss more/differing perspectives in the future.

I love how it started with the history and explanation of what's happening.

More details on the history before the 20<sup>th</sup> century. The egg presentation was insightful, unusual presentations may be easier to communicate this political predicament (for future events reference).

I loved the variety of perspectives.

Thank you for this event. I would like to know if this event record will be available in a certain platform? Youtube? I would love to rewatch.

Very good.

**3. パレスチナについてのイベントを今後も開催します。パレスチナに関して、どのような話題に関心はありますか？ We will have another event about Palestine in the future. What issues and topics would you be interested in hearing about?**

パレスチナ難民の現状や生活の実際について知りたい

日本でできることにはどのようなものがあるか。

連帯の交差性

BDS や署名など私達ができることや私達が関係していることについて、もっと知りたいですし、拡散していただきたいです。

今回ハディ ハーニさんの、時系列に沿った問題背景のお話が非常に興味深かったので、近年の出来事についてより詳しい説明をお聞きしたいです。また、終盤の質疑応答の際に皆さんの個人的な意見をお聞きできたことが新鮮でした。次回以降、もっと時間を設けて実施していただければと思います。

本日のような、日本人以外の国のアイデンティを持つ方々からの意見や、質問に対して大変、食指を動かされたと同時に、今後のイベントにおいても他地域の出身の方々が抱く視点からアプローチした、議論を傾聴したいと思っております。

現地の話はもちろんだが、世界のさまざまな地域で起きている連帯運動（cf. 大学生の運動など）についても取り上げてもらえると、日本で何ができるかという話に繋がりがやしいのではないかと

パレスチナ人同士の感情（まとまっていない気がする…。）。土地をユダヤ人に売った人、土地を追われた人、その場で生活している人など立場の違いで考えていることが違いそうなので。アルジェリア人の友人は、一つにまとまらなると独立というか占領を終えるというか植民地支配は終わらない、という意見でした。その辺りパレスチナ人がどう考えているのか、あれば知りたいです。

私は今学生です。パレスチナ連帯についてインスタで発信をしたりすることで、同級生は興味を持ってくれる人が増えた一方、大人（教員）からは少し冷ややかな視線を感じます。違う世代へのアプローチを知りたいです。

パレスチナの現状 パレスチナの文化 イスラエルでのパレスチナ解放運動

今日のように日本に住むパレスチナの人々の声を聞きたい。

パレスチナの人が日本・世界に期待すること

まだまだ勉強不足で、なんでも知りたいと思いました。

BDS にフォーカスしたイベントが必要と思います。

日本及び欧州の視点から見る人道支援の在り方について。

文化的な背景について、さらに関心を持ちました。また、諸外国の立場についても知りたいと思いました。

イスラエルによる日本外在への圧力はあるのか？

彼らがとりもどしていききたい日常の話も聞けたらと思います。

私は学生で、知らないことは多いです。なので、実際におこっていること、知らないこと、ニュースが報じないことも知る機会がもっとほしい。

出口戦略と未来

文化のこと、占領のくるし、など。ニュースでは伝わらないこと

## 労働問題

今回の講演でパレスチナについてイスラエル問題だけでなく、活動や日本人との関係など多くの視野から考察することができました。そのため、パレスチナとの国際的な繋がりについてもっと知りたいです！！

政治や文化などパレスチナを身近に感じられる企画

日本に生きている「普通の人」とパレスチナの交差性について詳しい説明や情報が欲しいです。(周りの無関心を貫いている人たちに効果的に伝えたいので) 建築学生なのでもっと建築に関わる話にも聞けたらうれしいです。

日本との関係や、今後私たちが起こすべき行動についてのお話が聞きたいです。

パレスチナに無関心であることが、いかに、イスラエルに加担していて、それが、日本にいる君に、自分自身にどうつながっていて、無反応であると君の身に、日本にどんな事が起こるのかというのを、ひたすら論理で(思想実験に近く)説得力をもって話すのがききたい

ホロコーストをイスラエルが特権的に悪用してガザジェノサイドを合理化しているか、これにどう overcome するか。

ALL EYES ON RAFAH のような、スローガンが SNS で発信されたが、事実とは異なる生成 AI の画像だったということがあったと思います。情報の真偽と SNS の使い方に興味があります。被害の正しい情報など。

無関心ですが…ムズカシイ、具体的にコレとはいえない... あるとすれば、沈黙がイスラエル加担である事を徹底的に開放する会と力です。

パレスチナ内での生活(教育、インフラ、経済など)、パレスチナ問題が日本にどのような影響をあたえていくか

ユダヤ人やイスラエル人としてシオニズムに反対する、その他の形の反政府・反イスラエル(or パレスチナ連帯)活動、運動をしている人の話を聞いてみたいです。

対立するだけでなく、平和を期待する双方の人々に関する情報、この人たちを結束させる Movement を知りたい、サポートしたい

イスラエルやロシア、北朝鮮等の国家への制約やボイコット、国際法に則った裁きは必要不可欠ですが、その中に住む人々 子どもたちや一般の人々を守る社会進出の支援も必要

What is the future of Palestine. What is the pathway to full restoration of Palestine, with full equal rights for everyone living there.

I would love to hear more from Weam Numan. Weam's speech was truly inspirational and powerful.

Whether positive relationships with Jewish people, Israelis, or people who wish for peace in the region without Hamas can be or should be worked or hoped for; can freedom in Gaza be free of Hamas?

Maybe more explanation on the history of Hamas.

How Japan/Japanese industries contribute to the genocide.

Steps lead to peace